

津山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	選択英語 I	
科目基礎情報							
科目番号	0010			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	教科書：FIRST TIME TRAINER FOR THE TOEIC TEST (センゲージラーニング)、英語は朗読でうまくなる！（アルク出版）、参考書：図書館英語読本、英和辞典、英英辞典（もしくは電子辞書）						
担当教員	山口 均						
到達目標							
学習目的：4技能（聴き・読み・書き・話す）をバランスよく養成する。							
到達目標： 1：英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を持ち、具体的情報や考えなどを理解したり伝えたりできる。 2：英文を正しい区切りやイントネーションで音読し、より良く表現することができる。 3：本文の要旨を英語でまとめることができる。 ◎ 4：日本語と特定の言語を用いて相手の意見を聞くことができ、効果的な説明方法や手段を用いて、自分の意見を伝え円滑なコミュニケーションを図ることができる。							
ルーブリック							
	優		良		可		不可
評価項目1	教科書に出てきた語彙をすべて覚えることができる。		教科書に出てきた語彙をおおむね覚えることができる。		教科書に出てきた語彙を最低限覚えることができる。		教科書に出てきた語彙を覚えることができない。
評価項目2	文法事項や構文を習得し、十分に活用することができる。		文法事項や構文を習得し、おおむね活用することができる。		文法事項や構文を習得し、最低限活用することができる。		文法事項や構文を習得し、活用することができない。
評価項目3	TOEIC 350点程度の基本的な英語を聞いて十分に理解することができる。		TOEIC 350点程度の基本的な英語を聞いておおむね理解することができる。		TOEIC 350点程度の基本的な英語を聞いて最低限理解することができる。		TOEIC 350点程度の基本的な英語を聞いて理解することができない。
評価項目4	英文を読んで内容を十分に理解し、正確に伝わるように音読し、豊かに表現することができる。		英文を読んで内容を理解し、おおむね伝わるように音読し、表現することができる。		英文を読んで内容を理解し、最低限伝わるように音読し、表現することができる。		英文を読んで内容を理解し、伝わるように音読し、表現することができない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	一般・専門の別：一般・外国語 基礎となる学問分野：英語・英米文学／言語学・音声学 学科学習目標との関連：本科目は一般科目学習目標「（5）国際性に富んだ人材を育成するための幅広い教養を身につける」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「（F）コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の育成、F-3：技術者に必須の外国語である英語でコミュニケーションができること」である。 授業の概要：TOEIC対策テキストを用いてTOEIC受験対策を行う。インプット（聞く・読む・語彙学習・文法学習）活動を行うと同時に、アウトプット（音読）活動も行う。英語朗読用テキストを用いて、英文を読み、音読し、表現する。授業時間外の学習は授業ごとの復習、英語読本の音読表現練習とし、発表形式のテストを行う。						
授業の進め方・方法	テキストに沿って授業を進める。授業時間外の学習がある。本科目は後期開講科目である。 成績評価方法：後期中間試験と後期末試験の結果を平均して評価する（50％）。定期試験の結果に加え、課題・発表・自己評価など（50％）を総合して成績評価を行う。試験には教科書・ノートの持込みを許可しない。場合によっては再試験を実施する。						
注意点	履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが、これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス：予習・復習・課題を指示するので必ず取り組むこと。 基礎科目：英語I（1年）、英語演習I（1）、英語II（2）、英語演習II（2）、英語III（3） 関連科目：英語IV（4）、英語V（5）、選択英語II（5） 受講上のアドバイス：積極的に授業に参加すること。英語学習は多くの英文に接することが大切である。TOEICの得点を上げていくためには、多くの問題を解き、その都度文法事項等を復習していく必要がある。また、単語を意味だけにとどまらず、品詞・コロケーション・発音（アクセントを含む）も同時に覚えていく必要がある。インプットのみならず、英語を多読・精読し、それらを音読し表現することが大切である。 遅刻について：授業開始5分すぎでの入室は欠課扱いとする。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
履修選択							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		学習方法について理解し、学習計画の見通しを立てられる。英語朗読の原理が理解できる。		
		2週	TOEIC：Unit1 朗読：ニュース原稿 1		Shoppingに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿の意味がわかる。		

		3週	TOEIC : Unit2 朗読 : ニュース原稿 1	Daily Lifeに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿を音読できる。
		4週	TOEIC : Unit3 朗読 : ニュース原稿 2	Transportationに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿の意味がわかる。
		5週	TOEIC : Unit4 朗読 : ニュース原稿 2	Jobsに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿を音読できる。
		6週	TOEIC : Unit5 朗読 : 中間発表 1	Mealsに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿を朗読できる。
		7週	Review 朗読 : 中間発表 2	学習した語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 ニュース原稿を朗読できる。
		8週	中間試験	学習内容の習熟度が確認できる
	4thQ	9週	後期中間試験返却と解説（冬休み課題詳細は別途指示する） 朗読 : 英語詩	テストを振り返り、課題を見つけ、今後の学習計画の見通しが立てられる。英語詩の意味がわかる。
		10週	TOEIC : Unit9 朗読 : 英語詩	Meetingに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 英語詩の音読ができる。
		11週	TOEIC : Unit10 朗読 : 英語物語 1	Travelに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 英語物語の意味がわかり、音読できる。
		12週	TOEIC : Unit11 朗読 : 英語物語 2	Financeに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 英語物語の意味がわかり音読できる。
		13週	TOEIC : Unit12 朗読 : 発表 1	Businessに関わる語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 英語詩・物語の朗読表現ができる。
		14週	Review 朗読 : 発表 2	学習した語彙・リスニング・文法・読解問題が解ける。 英語詩・物語の朗読表現ができる
		15週	後期末試験	学習内容の習熟度が確認できる
		16週	後期末試験の返却と解説	テストを振り返り、課題を見つけ、今後の学習計画の見通しが立てられる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	自己評価	態度	課題	小テスト	合計	
総合評価割合	50	10	10	0	30	0	100	
基礎的能力	50	10	10	0	30	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	